

歩掛参考見積募集要領
件名：川上ダム流速計外設置検討業務（仮称）

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和7年8月26日

独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所
所長 杉浦 友宣

1. 目 的

この歩掛参考見積の募集は、川上ダムで予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積依頼書は、業務等の指名若しくは競争参加資格をお約束するものではありません。

2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における令和7・8年度一般競争（指名競争）参加資格業者の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成6年5月31日付け6経契第443号）に基づき、淀川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な技術者、資機材の人数等を記載して提出して下さい。

なお、参考見積書の様式は問いません。別添様式例を参考してください。

- (2) 提出期間：令和7年9月3日(水)から令和7年9月5日（金）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前9時から午後5時まで

- (3) 提出先

独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 杉浦 友宣 宛

【担当】木津川ダム総合管理所 経理課 芳井

〒518-0413 三重県名張市下比奈知2811-2

TEL 0595-64-8961 FAX 0595-64-8964

- (4) 提出方法

書面は持参、郵送又はファクシミリ（社印があること）により提出するものとします。

4. 参考見積内容

- (1) 業務基本条件

別紙の「見積仕様書」のとおりとします。

(2) 業務費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する業務費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接人件費のうち、別紙「項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な技術者、資機材の人数等を徴取します。

(3) 技術者等の職種と定義

国土交通省が公表している「令和7年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面（様式は自由）により提出してください。

- (1) 提出期間：令和7年8月27日(水)から令和7年9月1日（月）まで
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3. (3) に同じ。
- (3) 提出方法：3. (4) に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和7年9月3日（水）から令和7年9月5日（金）まで
- (2) 閲覧方法：木津川ダム総合管理所ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書をご提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

見積り仕様書
件名：川上ダム流速計外設置検討業務

第 1 節 業務目的

本業務は、川上ダムで流量観測を実施している 4 地点（別添参照）において、固定設置型流速計（非接触型）の設置に係る設計を行うものです。また、青山水位観測地点において、既設の水晶式水位計を電波式水位計に変更するための設計を行うものです。

第 2 節 業務内容

2-1 計画準備

業務を円滑に遂行するため、業務の目的・主旨を把握したうえで、業務計画書を立案・作成します。

2-2 現地調査

流量観測 4 地点の状況を確認するために、現地調査を行います。

2-3 流速計設置設計

2-3-1 固定設置型流速計（非接触型）設置の検討

流量観測 4 地点における川幅、河川形状を考慮し、最適な非接触型流速計の選定、流速計及び収録機器の配置等を検討します。検討にあたっては、施工性、経済性等を考慮し、3 案程度の比較表を作成します。

2-3-2 機器設置詳細設計

2-3-1 の検討結果を踏まえて、設計図の作成及び数量計算を行います。

2-4 電波式水位計設置設計

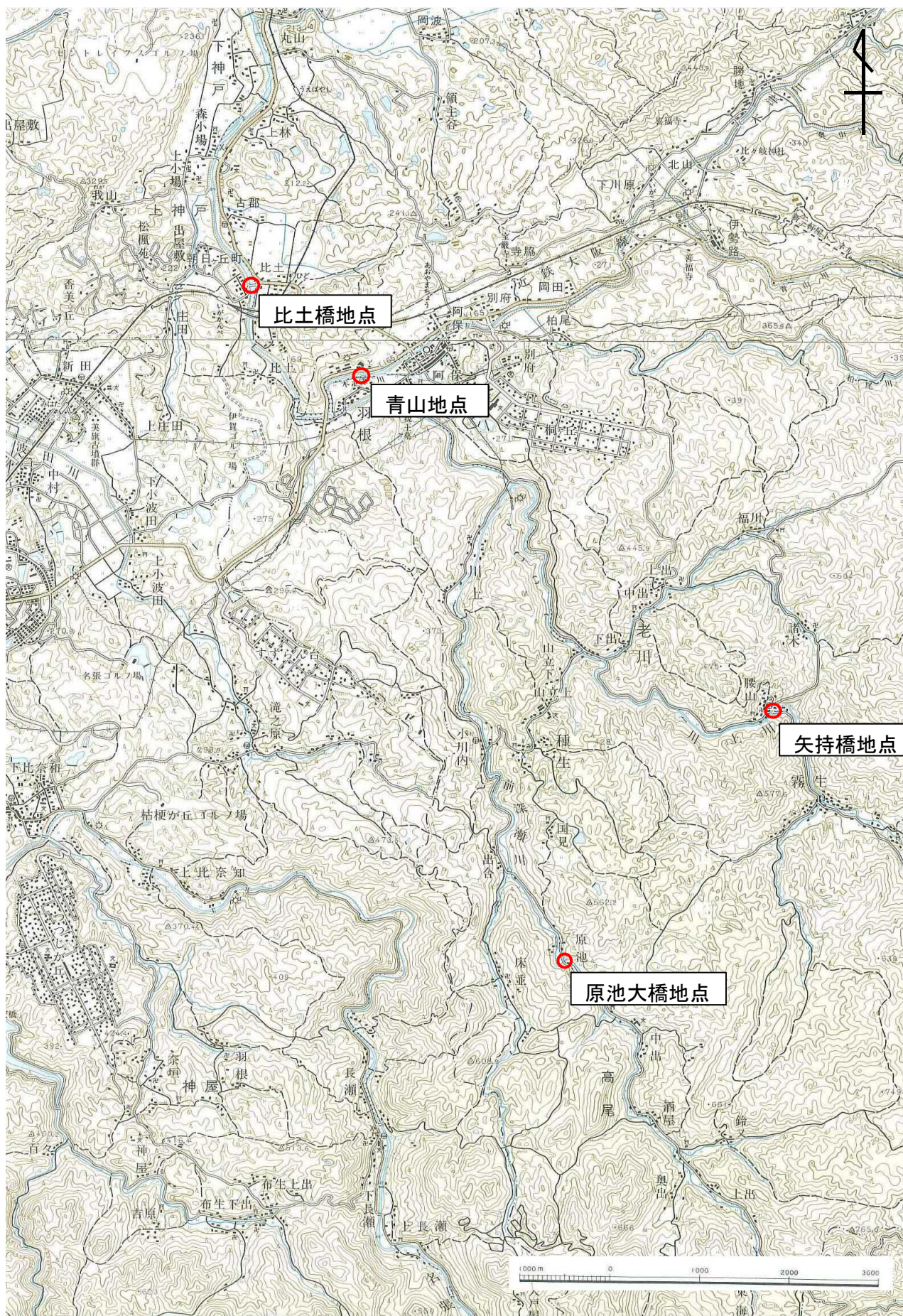
青山水位観測地点において、隣接する既設テレメータ観測設備へのデータ送信方法（有線・無線）等の検討を行い、既設の水晶式水位計を電波式水位計に変更するための設計図作成及び数量計算を行います。

2-5 報告書作成

業務成果をとりまとめ、報告書を作成します。

以 上

(別添)
観測位置図



別紙 歩掛調査表
件名：川上ダム流速計外設置検討業務（仮称）

区 分	単位	数量	職 種							備考
			主任技術者	理事 技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	
第 2 節2-1 計画準備	式	1								
第 2 節2-2 現地調査	式	1								
第 2 節2-3-1 固定設置型流速計（非接触型）設置の検討	式	1								
第 2 節2-3-2 機器設置詳細設計	式	1								
第 2 節2-4 電波式水位計設置設計	式	1								
第 2 節2-5 報告書作成	式	1								

※単位は「人」とし、小数点第1位までとします。